

広島文化学園大学 教育内容に関するアンケート調査 結果報告

令和2年12月1日
広島文化学園大学
教学支援センター

1 調査目的

卒業生のキャリア(就職・進学)の状況に関して調査を実施し、その結果を本学の教育内容にフィードバックすることにより、更なる改善に資する。

2 調査期間

令和2年9月

3 調査対象

卒業生(平成30年3月卒業生)

4 調査方法

自記式の調査用紙(無名式)

5 回収率

大学教育内容アンケート調査の配布数と回収率

	社会情報	看護	学芸	合計	宛名不明	回答数	(回答率)
平成30年3月卒	83	147	115	345	46	34	9.8%
合計	83	147	115	345	46	34	9.8%

6 アンケート調査内容

A あなた自身について伺います

(1) 卒業時の所属学部・学科

- ① 社会情報学部 グローバルビジネス学科 2人
- ② 社会情報学部 健康福祉学科 4人
- ③ 看護学部 看護学科 15人
- ④ 学芸学部 子ども学科 9人
- ⑤ 学芸学部 音楽学科 4人

(2) 性別

- ①男性 8人
- ②女性 26人

(3) 現在の勤務先の業種

- ① 教育・学習支援業 4人
- ② 医療・福祉 14人
- ③ 卸売業・小売業 3人
- ④ 金融業・保険業 0人
- ⑤ 建設業・不動産業 0人
- ⑥ サービス業 5人
- ⑦ 製造業 0人
- ⑧ 農業・漁業・林業 0人
- ⑨ 公務員 6人
- ⑩ 無職・その他() 2人

B 本学の教育内容について伺います

(1) 本学での授業や活動を通して、どのような力が身につきましたかお尋ねします

- 1-1 幅広い教養が身についた
- 1-2 専門的知識とその応用力が身についた
- 1-3 積極性・チャレンジ精神が身についた
- 1-4 豊かな人間性が育まれた
- 1-5 生涯にわたって学び続ける能力が身についた
- 1-6 柔軟な発想や豊かな創造力・構想力が身についた
- 1-7 問題を発見し、解決する能力が身についた
- 1-8 コミュニケーション能力が身についた
- 1-9 プレゼンテーション能力が身についた
- 1-10 組織や集団をまとめる統率力・リーダーシップ能力が身についた
- 1-11 実践に役立つ資格・検定が取得できた

(2) 本学は次のようなことを教育の特徴としていますが、これらが卒業後に役立っていますかお尋ねします

- 2-1 専門的知識・技術の修得
- 2-2 対人援助力の養成
- 2-3 幅広い教養教育の実践
- 2-4 実習等に基づく実践的な教育
- 2-5 汎用的能力の養成
- 2-6 コミュニケーション能力の涵養
- 2-7 きめ細やかな指導体制
- 2-8 自由な校風
- 2-9 個性を伸ばす教育
- 2-10 実社会で通用する知識・技術の養成

C 就職・キャリア支援について伺います

(1) 在学中に学んだことや経験したことが、就職後に役立っていると思う事は何ですか

- ①専門的知識及び技能
- ②各種免許状及び資格・検定取得等
- ③社会人としての基本的マナー
- ④コミュニケーション能力
- ⑤幅広い教養
- ⑥プレゼンテーション能力
- ⑦問題解決能力
- ⑧積極性・チャレンジ精神
- ⑨語学力(外国語含む)
- ⑩情報処理関係技術
- ⑪アクティブ・ラーニング
- ⑫読書
- ⑬ボランティア活動
- ⑭サークル活動
- ⑮アルバイト
- ⑯その他()

(2) 就職後、「在学中にもっと積極的に取り組んでおけばよかった」と思う事はなんですか

- ①専門的知識及び技能の習得
- ②各種免許状及び資格・検定の取得

- ③社会人としての基本的マナーの習得
- ④コミュニケーション能力の習得
- ⑤幅広い教養の習得
- ⑥プレゼンテーション能力の修得
- ⑦問題解決能力の習得
- ⑧積極性・チャレンジ精神の習得
- ⑨語学力(外国語含む)の修得
- ⑩情報処理関係技術の修得
- ⑪アクティブ・ラーニングの習得
- ⑫読書
- ⑬ボランティア活動
- ⑭サークル活動
- ⑮アルバイト
- ⑯その他()

(3) 在学生に対し、自分の進路を決めるとき、在学中にやっておくとよいと思うことは何ですか

- ①早期の進路に対する準備
- ②各種免許状及び資格・検定取得等
- ③職種・業界研究
- ④インターンシップの経験
- ⑤社会人としての基本的マナーの修得
- ⑥文章能力・読解力の向上
- ⑦語学力(英語等)の向上
- ⑧積極的な企業等へのアプローチ
- ⑨就職・キャリアセンターの活用
- ⑩その他()

(4) 日常、仕事をする上で職務上の難しさや大変さを感じることは何ですか
どんなことでも結構です。ご自由にお書きください。(自由記述)

7 調査結果

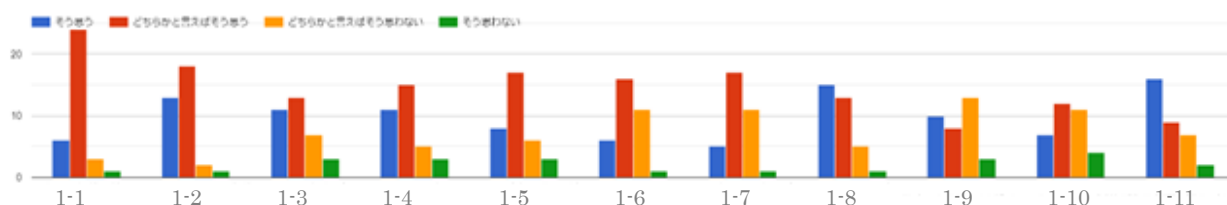
集計数 34 (男性:8 女性:26)

B 本学の教育内容について伺います

(1) 本学での授業や活動を通して、どのような力が身につきましたかお尋ねします

- 1-1 幅広い教養が身についた
- 1-2 専門的知識とその応用力が身についた
- 1-3 積極性・チャレンジ精神が身についた
- 1-4 豊かな人間性が育まれた
- 1-5 生涯にわたって学び続ける能力が身についた
- 1-6 柔軟な発想や豊かな創造力・構想力が身についた
- 1-7 問題を発見し、解決する能力が身についた
- 1-8 コミュニケーション能力が身についた
- 1-9 プレゼンテーション能力が身についた
- 1-10 組織や集団をまとめる統率力・リーダーシップ能力が身についた
- 1-11 実践に役立つ資格・検定が取得できた

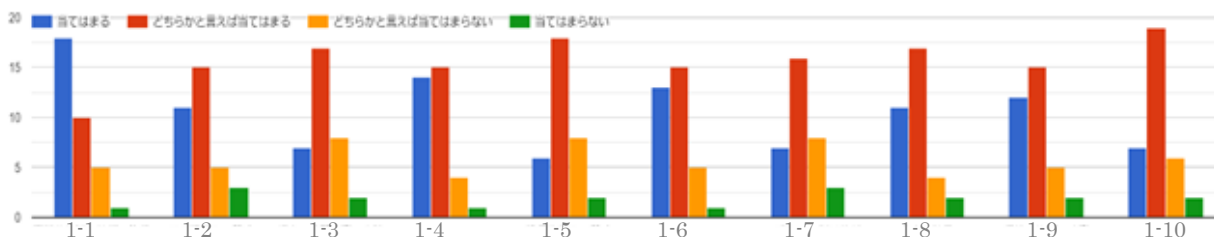
本学での授業や活動を通して、どのような力が身につきましたかお尋ねします



(2) 本学は次のようなことを教育の特徴としていますが、これらが卒業後に役立っていますかお尋ねします

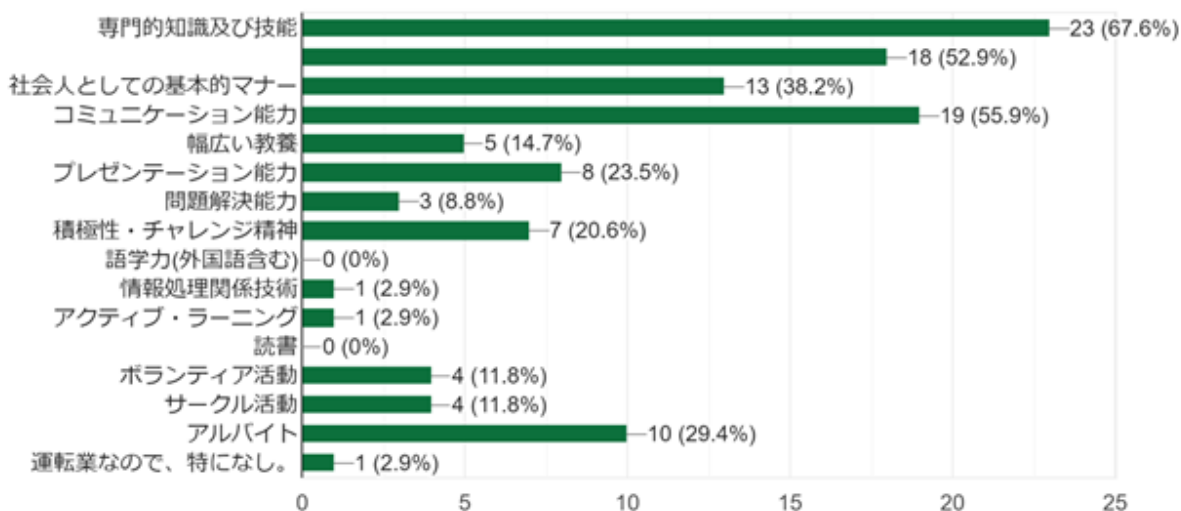
- 2-1 専門的知識・技術の修得
- 2-2 対人援助力の養成
- 2-3 幅広い教養教育の実践
- 2-4 実習等に基づく実践的な教育
- 2-5 汎用的能力の養成
- 2-6 コミュニケーション能力の涵養
- 2-7 きめ細やかな指導体制
- 2-8 自由な校風
- 2-9 個性を伸ばす教育
- 2-10 実社会で通用する知識・技術の養成

本学は次のようなことを教育の特徴としていますが、これらが卒業後に役立っているかお尋ねします

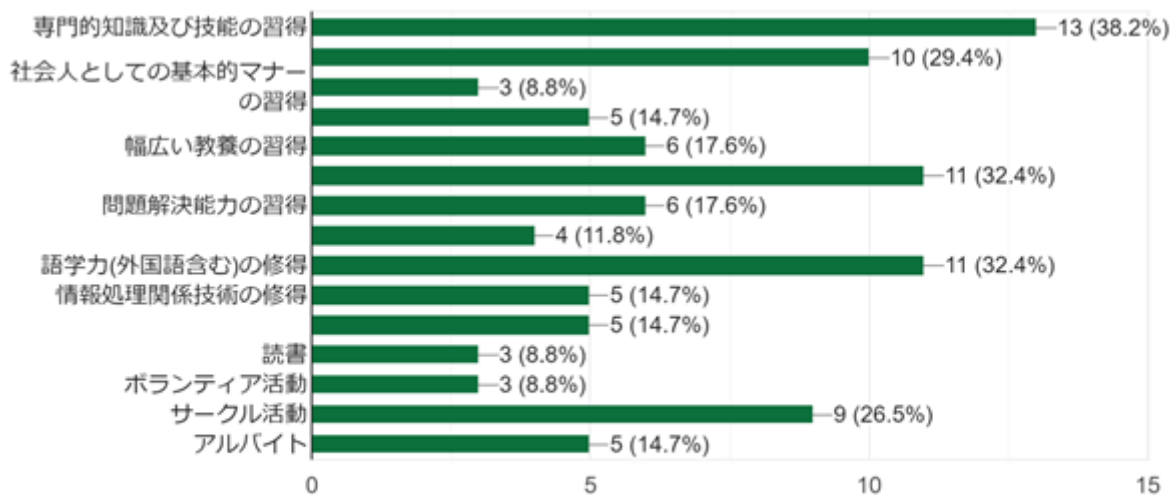


C 就職・キャリア支援について伺います

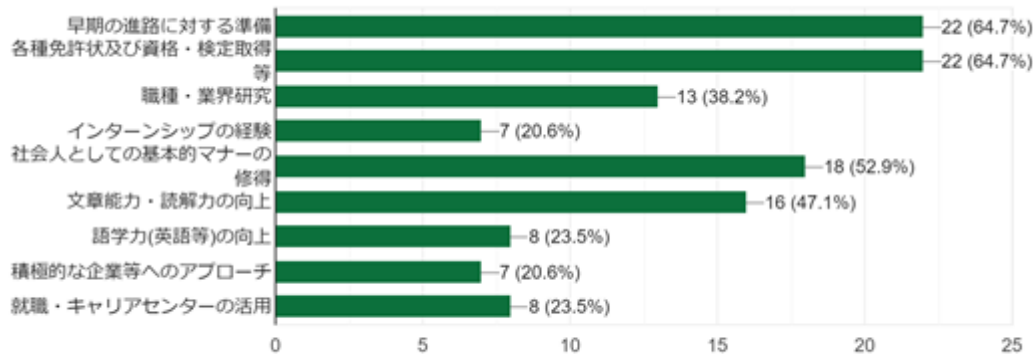
(1) 在学中に学んだことや経験したことが、就職後に役立っていると思う事は何ですか



(2) 就職後、「在学中にもっと積極的に取り組んでおけばよかった」と思う事はなんですか



(3) 在学生に対し、自分の進路を決めるとき、在学中にやっておくとよいと思うことは何ですか



8 まとめ

アンケートの回収率は約 10%と低く、今回の調査結果からは、本学の教育内容等について大まかな傾向を把握する限定的な分析となるが、各学科の改善点を把握する上での貴重なデータとして、今後の教育課程編成等にフィードバックしていきたい。以下、調査結果分析の概要をまとめる。

大学全体の調査結果分析として、「本学での授業や活動を通して身に付いた力」については、「そう思う」の回答が多い順に、「実践に役立つ資格・検定」、「コミュニケーション能力」、「専門的知識とその応用力」、「積極性・チャレンジ精神」、「豊かな人間性」、「プレゼンテーション能力」が上位を占めている。専門力に加えて、人間力及びキャリア形成力に関連する内容についても身に付いていると卒業生が認識している比率が高く、本学の教育理念が4年間の活動を通して、ある程度達成されていると考えられる。逆に「そう思う」の回答が少ない項目は、「幅広い教養」、「問題を発見し解決する能力」、「柔軟な発想や豊かな創造力・構想力」である。

「本学の教育のうち卒業後役に立っているもの」については、「専門的知識・技術の修得」、「実習等に基づく実践的な教育」、「コミュニケーション能力の涵養」、「個性を伸ばす教育」が上位を占めている。専門的教育とともに、コミュニケーション能力や個性を伸ばす教育の成果が評価されている点が注目される。

「在学中もっと積極的に取り組んでおけばよかったと思う事」という設問は、卒業生に学生生活の反省点を問う側面もあるが、「専門的知識及び技能の習得」、「各種免許状及び資格・検定の取得」、「幅広い教養の習得」、「積極性・チャレンジ精神の習得」など、回答の上位を占めている事柄は、各学科における学生指導において、今後さらに重視すべき事項を検討する際に参考となるものである。

以上今回の調査結果では、いずれの調査項目においても専門的知識・技能や資格・検定が上位に入っており、卒業生が重要と認識する事項が、各学部・学科のディプロマポリシーに対応している点は評価できる。一方、教養教育や情報教育、外国語教育に関する事項が、「身に付いた力」や「役に立っているもの」として上位に上げられていないことから、これらの領域に関する教育の充実が今後の課題と考えられる。